

生涯学習だより

第44回余市町寿大学「閉講式」

～これからも学び続ける気持ちを大切に！～

昨年4月16日の開講式以来、交通安全・健康づくりの講話、研修旅行、収穫体験など15回の講座を通して、大学生相互の親睦を図ってきた「余市町寿大学」ですが、3月10日（木）に閉講式を迎えました。

式には44名が出席し、修了証書（10回以上受講）29名、精勤賞（12回～14回受講）13名、皆勤賞7名の表彰が行われました。学長式辞では「健康で学習意欲があれば、いつまでも続けられる生涯学習の場である寿大学で、仲間との絆を深めてほしい。」と述べられ、町長・議長からはお祝いと激励のメッセージをいただきました。最後に、学生代表として横山京子さんが「大変有意義で楽しい大学生活をおくることができ、関係者の皆様にご挨拶、余市町老人クラブ連合会長の乾杯のあと和やかに親睦を深め、仲間と過ごした1年間を振り返りました。

続けて、恒例になっている学生自治会主催の「お別れ会」が開催され、会長挨拶、余市町老人クラブ連合会長の乾杯のあと和やかに親睦を深め、仲間と過ごした1年間を振り返りました。



《皆勤賞の表彰》



《学生代表答辞》

感謝と希望を胸に新たな旅立ち！～栄小学校は最後の卒業式～

余市町内の小・中学校卒業式は、3月15日に中学校3校、3月下旬には小学校5校で行われ、校長先生から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。思い出がいっぱい詰まった学舎に別れを告げ、新しい生活に向けた子どもたちの門出を、保護者・学校関係者など多くの方が祝福していました。3月で閉校し、新年度から大川小学校に統合となる栄小学校は、69度目の今回が最後の卒業式となりました。

また、4月上旬には小・中学校の入学式が行われ、合わせて270名が入学しました。新入生は、少し緊張した面持ちでしたが、これからの学校生活を楽しみにしている様子でした。



《中学校卒業式》



《中学校入学式》



《小学校卒業式》



《小学校入学式》

新年度も仲間と楽しく学びましょう！

今年度最後の講座となる女性学級第14回学習講座「反省と計画、閉講式」が3月7日（月）に行われ、42名の学級生が参加しました。

本講座では、学習講座やサークル活動を写した多くのスライド写真を見ながら、仲間とともに楽しく学習した日々を思い出すことができました。講座終了後に引き続き行われた閉講式では、全講座を受講された富岡悦子さんに皆勤賞が贈られました。

4月の開講式・歴史探訪講座から始まったこれまでの学習講座には約400名、5月から開始したサークル活動には850名以上が参加するなど、学習とサークル活動の両立を目指そうとしている学級生が多くなったと思われる一年間でした。



《受講風景》



《全講座受講の富岡悦子さん》

寿大学 今月の学習

- ☆5月12日（木）午後1時30分～3時2階201・202号室 講話「交通安全教室」（女性学級と合同講座）
- 講師 余市警察署員
- ☆5月30日（月）午前9時30分～正午3階301・302号室 奉仕・運動「清掃活動と軽スポーツ」
- 前半は、睦公園と中央公園の清掃活動を行います。軍手・火ばさみをご用意ください。後半は、どなたでも簡単にできる楽しい室内ゲームを行います。お気軽にご参加ください。
- ◆集合場所 中央公民館 301・302号室

生涯学習だより

シーズン最後のジャンプ大会

3月22日（火）、「竹鶴杯・ニッカ杯・笠谷杯兼全国ジャンプスポーツ少年団交流大会」が、竹鶴・笠谷両ジャンプ場で開催されました。大会には、小・中・高・一般の6クラスに道内外合わせて63名が参加し、日頃の練習の成果を競い合いました。

地元余市町からは10名の選手が出場し、小学生女子の部で櫻井梨子さんが優勝、小学校4年以下男子の部で神田麟之介さんが2位、中学生男子の部で藤田慎之介さんが2位に輝きました。



《小学生女子のジャンプ》

公民館文化教室開催日のお知らせ

申込みされた方は、案内ハガキを確認し、公民館へ時間までにお出でください。

- 大人の英会話教室《火曜日》
開催日 5月10日・17日・24日・31日
6月7日・14日・21日・28日
時間 午後6時～8時
- 大人のそば打ち教室《土曜日》
開催日 5月14日・28日・6月18日
時間 午前10時～午後2時
- 余市歴史ウォーキング《木曜日》
開催日 5月26日・6月9日・23日
時間 午後1時～3時
- 「書」の楽しみ方教室《水曜日》
開催日 5月11日・25日・6月8日・22日
時間 午後6時～8時



《昨年のそば打ち教室景》

健康生涯スポーツ教室開催のご案内

町教育委員会では、気軽に楽しめる軽スポーツを通じて、参加者同士の親睦を深め、健康の保持・増進を図ることを目的に「健康生涯スポーツ教室」を開催します。

◆問合せ 中央公民館（☎23-5001）

【大人映画会】（午後2時～）	
1日（日）	「スピード」（洋画）
12日（木）	「ステラ」（洋画）
19日（木）	「家族」（邦画）
26日（木）	「黒い瞳」（洋画）
29日（日）	「夕陽の丘」（邦画）
【祝日映画会】（午後2時～）	
3日（火）	「あらしのよるに」（アニメ）
4日（水）	「おくりびと」（邦画）
5日（木）	「ナイトミュージアム」（洋画）
【子ども映画会】（午後2時～）	
7日（土）	「もののけ姫」
21日（土）	「パンピ」

開館時間 午前10時～午後6時30分
◆問合せ 図書館（☎22-6141）
<http://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/>

図書館のすてきな窓

- ★本のひろば 春のおたのしみ会
ペープサートや大型紙芝居など楽しいプログラムがいっぱい！入場無料です。
- ◆日時 5月15日（日）午前11時～
- ◆場所 図書館2階視聴覚室
- ◆対象 幼児から大人まで
- ◆出演 公民館サークル「本のひろば」の皆さん
- ◆内容 ペープサート「日天さん月天さん」ほか
- ★めざせ！図書館の達人
パソコンをつかった本の探し方や、調べものをするときのコツを教えます。
- ◆日時 5月22日（日）午後1時30分～
- ◆場所 図書館2階読書集会室
- ◆対象 小学生（1・2年生は保護者同伴）
- ◆募集人数 6名（先着順）
- ◆申込み 5月20日（金）までに図書館へ（電話可）
- ◆おはなし会 5月14日（土）、28日（土）
①午前11時～ ②午後2時～
- ☆本のひろば読み聞かせの会 午前10時30分～
5月11日、18日、25日の各水曜日
- ☆今月の休館日 毎週月曜日、31日（火）は図書整理日

水産博物館収蔵品 「サシコ（刺子）」という着物

余市水産博物館で展示、収蔵している着物にサシコがあります。袖口がすぼまる筒型の袖、筒袖が身頃に縫い付けられ、藍で染められた木綿仕立ての屋外での労働着で、漢字では「刺子」と書きます。また、サシコという言葉は「木綿糸で補強したもの」という意味もありました。サシコの他にサクリ、パフリなどの呼び名があって、使い古されて擦り切れたところに布があてられたものはドンザ、ドンジャと呼ばれることがあります。漁村で着られたサシコは江戸時代から、ゴム製のズボンやカップが普及するまでの長い間着られました。手間をかけて仕立てられた上等なサシコはニシン漁の親方や家族が着ました。男性は紺色の無地、女性は紺地にかすり模様を着ました。展示しているサシコはほぼ新品で、元の持ち主からうかがったお話では、積丹町米国にニシン漁の出稼ぎのために青森県から雇われた人に着させるために仕立てられたサシコで、木綿糸で補強するのに一冬かかったとのことでした。

ニシン漁で出稼ぎに行く漁夫は、仕事に必要なサシコ3枚、木綿のシャツ、木綿のモモヒキ、刺繍で補強した脚絆（すねに巻く布）、サシコ補強の足袋7足、サシコ補強のテッカエシ（手袋）、ワラ製のテッカエシを用意したといわれました（北海道の衣と食）。木綿が庶民に普及するようになったのは江戸時代の中頃で、木綿栽培と綿布織の技術が急激に発達しました。それ以前に普及していた麻の生地よりもはるかに保温性にすぐれた木綿を多くの人々が求めたので、商品としての需要も高いものでした。より多くの木綿を栽培するために本州の生産者が求めた肥料は、北海道のニシンを原料とした糞などの魚肥でした。



《サシコ（刺子）》